

PCR検査拡充とワクチンの安定的供給・接種体制の拡充を



榎野部長（右端）に申し入れ書を手渡す（右から）山岡、小西、岡田の各議員

共産党甲賀市議員団が市長に緊急申し入れ

新型コロナウイルス感染症の急拡大が深刻な事態を広げています。日本共産党甲賀市議員団は、コロナ封じ込めのための大規模なPCR検査を実施するとともに23日から受付が始まったコロナワクチン接種予約について、様々な苦情や相談が寄せられていることから、ワクチンの安定的供給と接種体制の拡充について、4月26日、緊急に申し入れを行いました。榎野健康福祉部長に主旨を説明し、今回の混乱の事態を教訓に、対応の改善などを求めました。

●申し入れの骨子

- 1、ワクチンの安定的な供給と接種体制の拡充。土日も含めた接種体制を確立すること。
- 2、ワクチンの供給量に見合う接種券の発送に努め、「早い者勝ち」という状況をなくすこと。「接種を希望される方は受けていただけますのでご安心ください」という告知ではなく、「自分はいつ頃接種できるのか」という目途が建てられるような安心に心がけること。予約分散型の対応が必要。ワクチン配分量についても、時期と量を知らせること。
- 3、ネットの情報提供だけでは「情報の共有」に不公平が生じる。全戸配布や特例的に自治会配布や民生委員などの協力をお願いするなどして、情報の隔たりがないよう改善を。
- 4、高齢者は「コールセンター」と「web 予約」だけでは対応できない。市の相談口を増設し、市の窓口でも「予約」ができるよう改善をはかること。
- 5、基礎疾患がある人については、基本的にかかりつけ医での個別接種ができるよう、早急に体制を整えること。すでに実施している市町もある。
- 6、コールセンターに対する苦情も多い。料金がかかることを明示すること。「予約1」・「予約2」の区別や「問い合わせ相談」などに番号を分けて対応すること。土日も対応できるようにすること。

臨時会

◆「子育て世帯生活支援特別給付金給付事業」

新型コロナによる影響が長期化する中で、ひとり親世帯に対して生活支援をするもの。国の制度に基づき児童扶養手当対象者等に給付を行なう。

- ・予算額 65,580千円
- ・児童ひとりあたり5万円
- ・対象

- ① 令和3年4月分の児童扶養手当受給者
- ② 公的年金等を受給していることで、令和3年4月の児童扶養手当を受けていない方
- ③ コロナの影響で家計が急変し、収入が児童扶養手当を受けている方と同水準の方

* 質疑では山岡議員が、収入減について、事実を確認したうえで柔軟な対応を行うよう求めました。

ひとり親世帯生活支援
児童ひとりあたり5万円支給

4月21日に臨時会が開催され、子育て世帯生活支援特別給付による一般会計補正予算など5議案と報告1件が審議されました。

議会報告会&要求を聞く会 日本共産党甲賀市議員団

甲南希望ヶ丘防災センターにて4月25日、日本共産党甲賀市議員団主催の3月議会報告会を開催しました。

はじめに3人の議員より代表質問や一般質問の内容について報告しました。その後、参加された皆さんと意見交流。ワクチン接種予約については、電話がつかないままだったことなど多くの意見が寄せられました。また、防災や道路整備、自治会のあり方、生活保護家庭のクーラー設置、少人数学級、コミバスなどに対する要望などを聞かせていただきました。今後の議会活動に生かしていきます。



日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2021年 5月2日 第553号



山岡 光広

甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次

信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美

土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696